

まちづくりの目標 3

活力とにぎわいにみち、魅力ある職場が生み出されるまちづくり

(経済・雇用)

次に、まちづくりの目標 3 「活力とにぎわいにみち、魅力ある職場が生み出されるまちづくり」について申し上げます。

まず、工業・商業の振興と雇用環境の充実につきましては、地域経済と深い関わりを持つ住友各企業との更なる連携深化を図るほか、本市の地場産業であるものづくり企業の持続的発展に向け、新居浜市中小企業振興条例に基づく補助制度等により、経営基盤の強化に努めてまいります。加えて、ものづくり人材の確保と育成に向け、企業魅力発信事業やものづくり人材育成推進事業に取り組むほか、第10回目となります「全国選抜高校生溶接技術競技会 in 新居浜」を開催いたします。

また、中心商店街活性化のため、商店街で開催されるイベント等への支援を行うほか、中小企業振興条例に基づく補助制度について、経済情勢に即した見直しを行い、市制度融資等と併せ、他の支援機関と連携した商店等の経営基盤強化や創業希望者への支援を行ってまいります。

企業誘致・留置及び立地の促進についても、企業立地促進条例に基づく奨励金制度等の見直しを行い、企業の立地や事業拡大、脱炭素化に向けた設備投資の促進を図ってまいります。

さらに、合同企業説明会の開催や若者人材の育成に取り組むなど、市内企業や市内で働くことの魅力を発信するとともに、企業説明会に加え、新たな人材確保策などの情報発信を通じ、産業を支える人材の確保に努めてまいります。

次に、観光・物産の振興につきましては、大阪・関西万博のレガシーを活かした新居浜太鼓祭りのプロモーションを実施するとともに、秋祭りの平和運行の実現に向け、関係者と協議を進めてまいります。

また、令和7年度に設置いたしました「にいほま営業本部」の活動展開等により、地域産品の掘り起こしとふるさと納税返礼品等の特産品の開発、そして、私自身のトップセールスと関係者による情報発信・販路開拓を積極的に推進するとともに、「大島白いも（七福芋）」などの新居浜固有資源のブランド化に取り組んでまいります。

「にいほま営業本部」においては、歳入の増加に直結する、ふるさと納税を重要課題の一つとして位置づけておりますので、寄附額増加に向けた新たな取組を推進してまいります。

次に、農業、林業、水産業の振興のうち、農業につきましては、ため池の地震及び老朽化対策や、鳥獣被害対策に取り組むほか、担い手不足等の解決に向

け、新規就農者育成総合対策事業の活用を図ってまいります。また、地域ブランド発展のため、七福芋の作付け拡大に取り組んでまいります。

次に、林業の振興につきましては、「別子山地区森林整備計画」に基づき、作業道の開設と搬出間伐に取り組むとともに、株式会社資生堂及び住友林業株式会社と三者協定を締結した「BAUMひのきの森」の育成を目的とした主伐再造林を引き続き推進してまいります。加えて、新年度からは、J-クレジット制度によるクレジット創出を開始し、クレジット売却収入を新たな財源として活用できるよう、取り組んでまいります。有限会社別子木材センターについては、経営改善と安定化に向け、継続して支援に努めてまいります。次に、水産業の振興につきましては、長寿命化計画に基づく漁港施設の老朽化対策や就労環境の改善を図るとともに、漁業収益の向上や新たな漁業担い手の確保・育成、水産業資源の増殖等に向け、引き続き取り組んでまいります。